

地域のつながりを どうアップデートするか ～町会・町内会・自治会再考講座～

7月22日(水) in 東京

10:00～12:30

町会・町内会・自治会の「いま」を理解する
— 課題の構造を読み解き、効果的な支援策を考えるために

1. 町会・町内会・自治会などの地縁コミュニティが担ってきた役割
2. 社会・暮らしの変化が引き起こす「しんどさ」の正体は？
3. 加入率低下や担い手不足に向き合うには？
4. 自分の地域の町会・町内会・自治会の特徴を把握しよう
5. 運営改善の取り組み事例と実施のポイント
6. 個人頼みになりがちな町会・自治会の「運営」の見える化を
7. 地縁組織にも、自治体の支援策にも求められる「アップデート」

13:30～16:00

地域の未来をつくるつながり方
— 多様性を活かすコミュニティへのアップデートの進め方

1. 「地域のつながり」をアップデートしていく視点
2. 地域にある「多様なつながり」を活かすために
3. 「つながる／つながらない」に2分しないプロジェクト型の関わり方
4. 防災・福祉・子育てなど、分野別に見るコミュニティの再設計の考え方
5. 地域のつながりのアップデートの進め方
6. まずは地域の人がお互いをよく知ることから
7. つながりの拠点「まちスタジオ」を始めよう



講師：二宮 雄岳 【株式会社エンパブリック
コミュニティ活性化コーディネーター】

金融機関に24年間勤務後、2014年10月から岩手県で復興支援組織「釜援隊」に参加。官と民、個人と組織、制度と制度、ビジネスとソーシャルなど、“はざま”で価値を創造するコーディネーターとして活動し、住民自治組織の立ち上げ、運営支援に多く携わる。その実践知を全国に広げるべく2024年9月、エンパブリック(代表：広石拓司)に参画。都心から地方まで地域コミュニティの再構築をサポートする活動に取り組む。

(株)廣瀬行政研究所